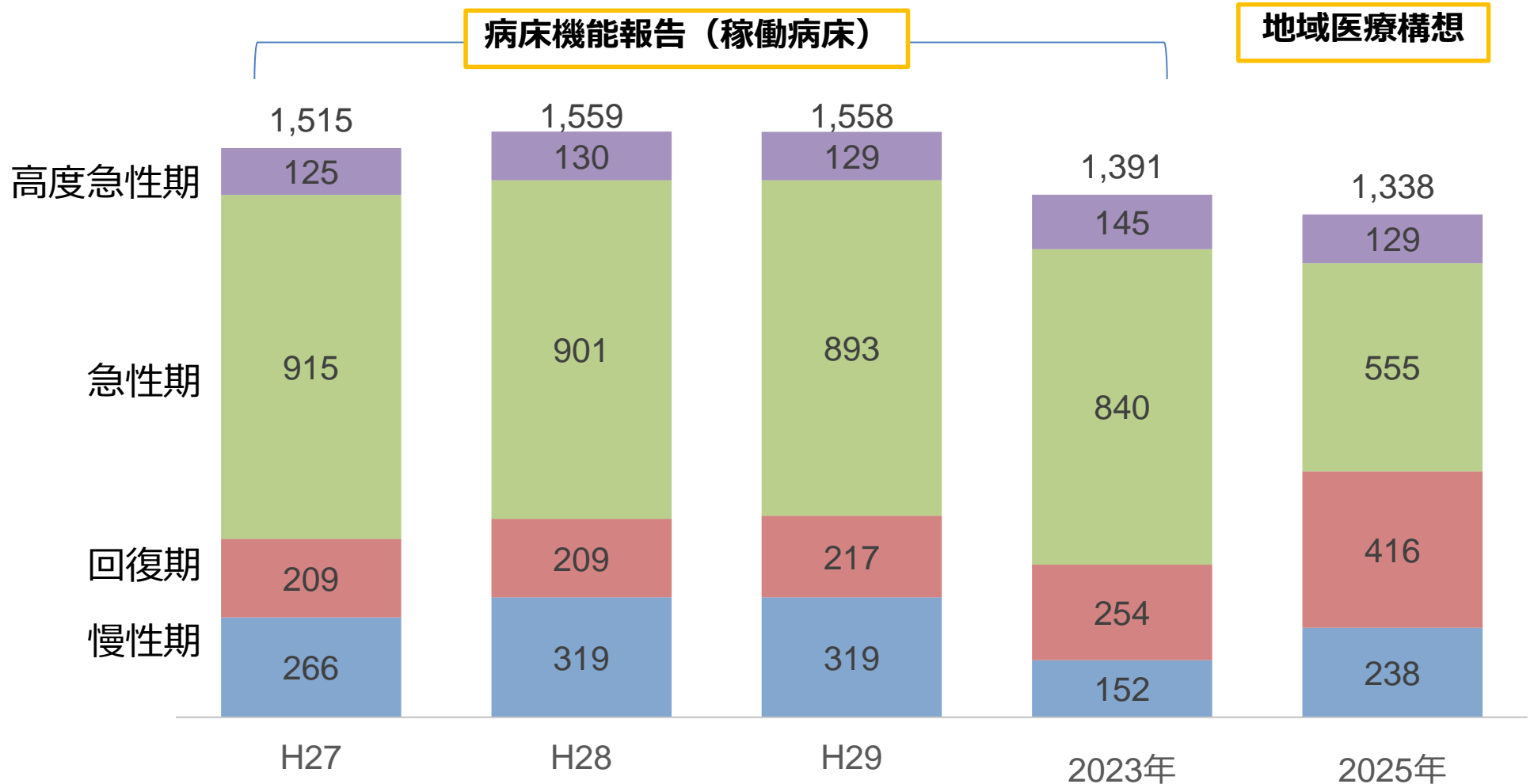


# 平成29年度の病床機能報告結果等について

# 2025年の病床数の推計値と病床機能報告結果の推移

○2025年の病床数の推計値と平成27～29年度の病床機能報告結果の推移は以下のとおり。

○H29年～2023年にかけての慢性期病床の減は、介護保険施設への転換を検討しているもの。

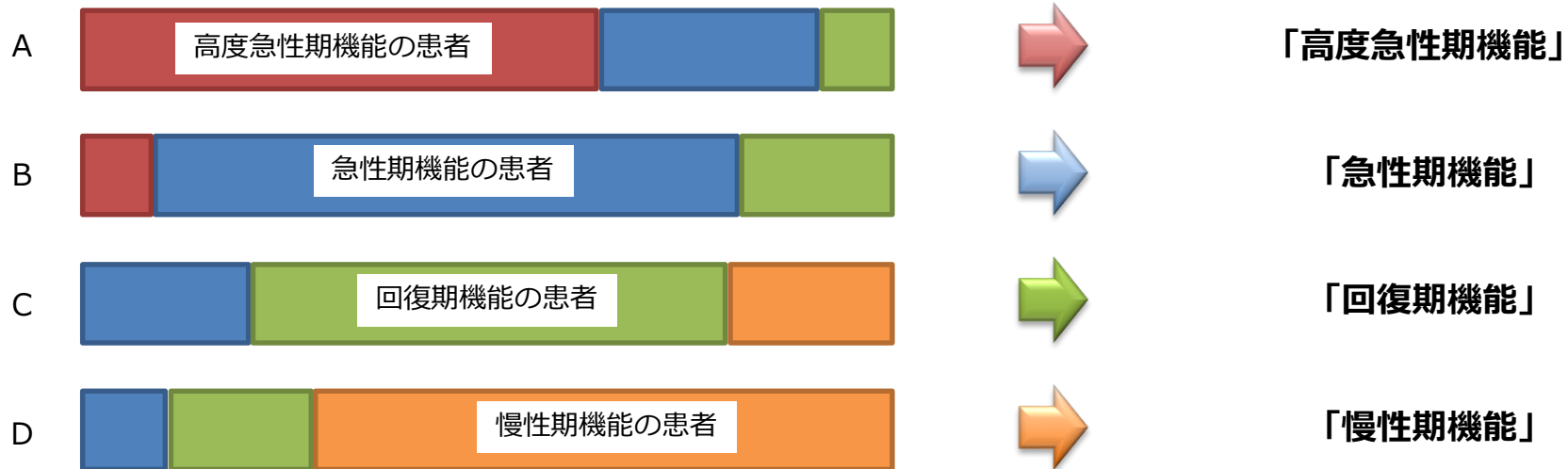


病床機能報告上の医療機能に関する考え方

# 医療機能の選択に当たっての基本的な考え方

病床機能報告においては、病棟が担う医療機能をいずれか1つ選択して報告することとされているが、実際の病棟には様々な病期の患者が入院していることから、下図のように当該病棟でいずれかの機能のうち最も多くの割合の患者を報告することを基本とする。

(ある病棟の患者構成イメージ)



各々の病棟については、

「高度急性期機能」

「急性期機能」

「回復期機能」

「慢性期機能」

として報告することを基本とする。

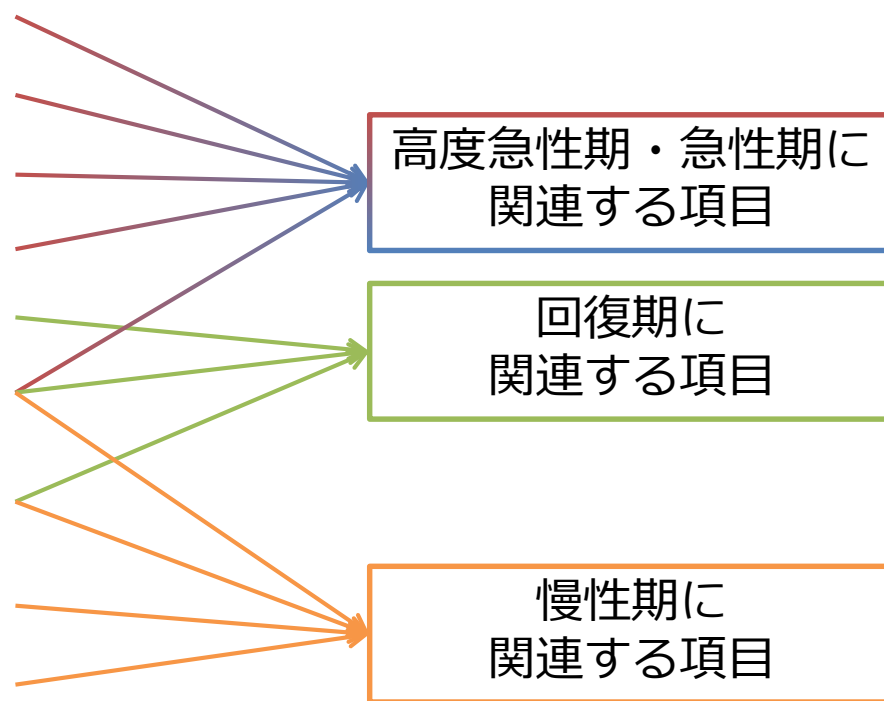
# 具体的な医療の内容に関する項目と病床機能

- 病床機能報告における「具体的な医療の内容に関する項目」と、病床機能との関連性を以下のとおり整理。

## 【具体的な医療の内容に関する項目】

<様式2>

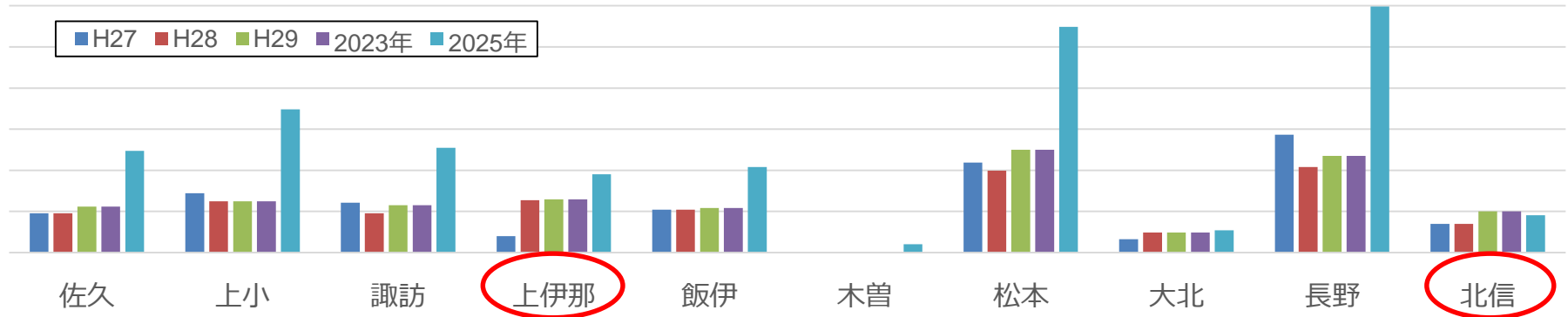
- 3. 幅広い手術の実施状況
- 4. がん・脳卒中・心筋梗塞等への治療状況
- 5. 重症患者への対応状況
- 6. 救急医療の実施状況
- 7. 急性期後の支援・在宅復帰への支援の状況
- 8. 全身管理の状況
- 9. 疾患に応じたリハビリテーション・  
早期からのリハビリテーションの実施状況
- 10. 長期療養患者の受入状況
- 11. 重度の障害児等の受入状況
- 12. 医科歯科の連携状況



# 他圏域での回復期への転換事例

## 【各圏域での回復期機能の充足状況】

以下は、平成27年~平成29年度の病床機能報告において、回復期と報告のあった病棟の病床数の推移



## 【病棟機能を変更したもの】

7対1病棟を転換しサブアキュート型の地域包括ケア病棟を整備し、回復期と報告しているもの。（北信）

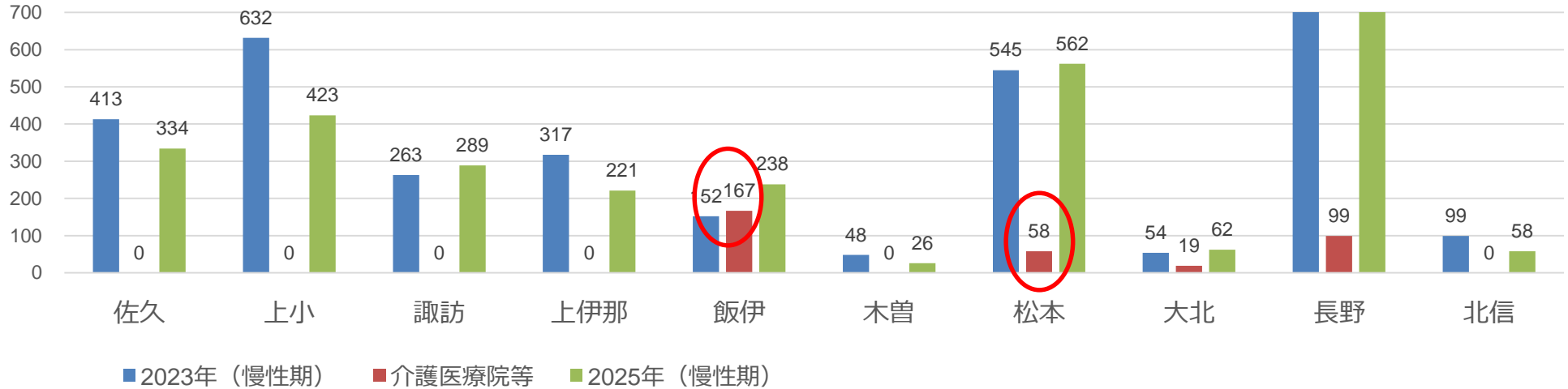
## 【病棟機能の変更はないが実績に応じて報告する機能を変更したもの】

当初、10対1病棟を急性期と報告していたが、入院患者の重症度等を踏まえ、報告する機能を回復期へ変更（上伊那）

# 他圏域での介護医療院等の整備状況

## 【介護医療院等への転換予定】

以下は、平成29年度の病床機能報告における、慢性期病床の介護医療院等への転換意向の報告結果（報告年度の6年後までの転換意向）



## 【直近の状況】

- 平成30年8月1日付けで、松本医療圏の上條記念病院が介護療養病床の転換により、介護医療院を設置

# 介護医療院への転換事例

## 上條記念病院（松本医療圏）

（H29.7.1） 151床

急性期（10対1） : 34床

慢性期（25対1） : 59床

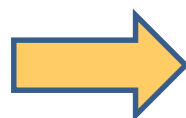
慢性期（介護療養） : 58床

（H30.8.1） 93床

急性期（急性期4） : 34床

慢性期（20対1） : 59床

**介護医療院 : 58床**



未定稿

上條記念病院に確認中（先方に了がとれたら当日印刷していきます。）

**急性期病棟のうち18床は地域包括ケア**

### 【転換理由】

- 急性期治療後の加齢血管疾患患者のホスピタリティ及び在宅復帰への機能を維持するため、介護療養型医療施設を介護医療院へ転換
- H30改定で地域包括ケア病棟（病床）の在宅復帰率の算定に介護医療院が加わり、介護老人保健施設が対象外となったことへの対応
- 介護医療院は、個室8室、2人部屋1室、4人部屋12室で運用

### 【人員配置】

既存の強化型介護療養型医療施設の人員配置と同等（介護医療院の開設に伴い、再雇用契約を行う等の対応を実施）

### 【施設・設備】

家具等を活用したプライバシー保護の体制を整備、3年後をめどに改修工事を行う予定

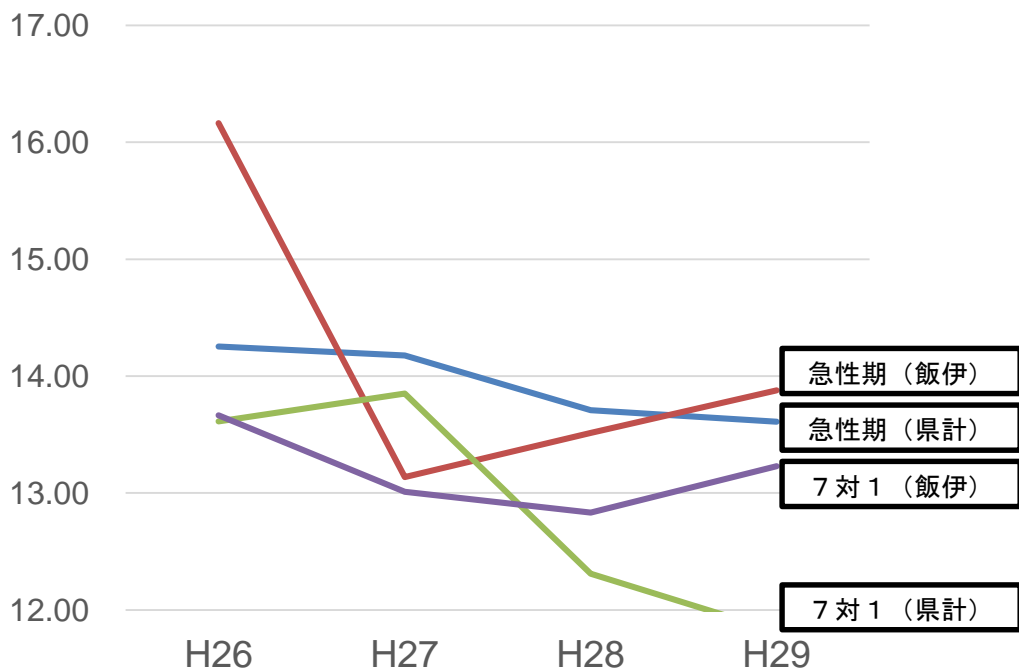


# 平成29年度病床機能報告結果

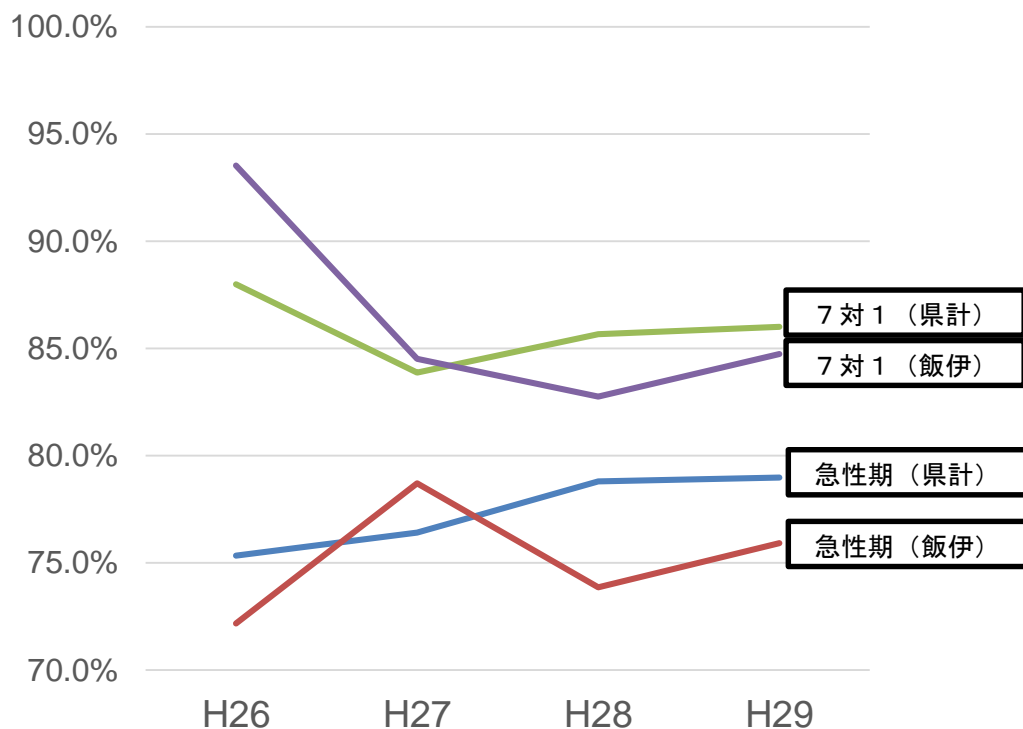
# 急性期病棟・7対1病棟の運用状況の推移

- 平均在院日数については、急性期・7対1共に減少傾向の県計に対し、飯伊医療圏については増加している
- 病床利用率については、7対1病棟では減少傾向であり、急性期病棟においては、維持又は微増している。

【平均在院日数】



【病床利用率】



# (参考) 指標の算出方法

- 病床機能報告結果を活用し算出した指標の計算方法は以下のとおり。

## 【算出方法】

平均在院(棟)日数：延べ入院患者数 / ((新規入院患者数 + 退院患者数) / 2)

病床利用率：延べ入院患者数 / 診療日数 / 稼働病床数

在宅復帰率：(家庭退院 + 施設退院) / 退院患者数

救急医療入院率：救急医療入院 / 新規入院患者数